

日時：2022年3月13日（日）13:00～15:00

実施方法：オンライン会議

## 日本パーソナリティ心理学会第145回常任理事会議事録

出席：松田英子理事長，尾見康博副理事長，小塩真司，文野 洋，田中麻未，  
向田久美子，森 津太子，中村 真，武田美亜

### 報告事項

#### I 理事長挨拶

#### II 各種委員会報告

##### 1 機関誌編集委員会（小塩委員長）

###### (1) 機関誌掲載情報

第30巻第3号が3月に発行予定（原著4篇，ショート8篇（うち事前登録追試研究1篇），追悼記事，依頼論文）である旨の報告があった。また，第31巻1号の掲載予定論文（2022年2月末現在で原著2篇，ショート2篇）について報告があった。

###### (2) 審査状況

以下の表の通り，2022年の審査状況（2/28時点）について報告があった。

年月	採択	審査中	修正中	不採択	取り下げ	投稿時不採択	投稿数
2021							
1	2	10	10	1	1	0	1
2	4	9	6	2	2	1	7
3	1	11	8	1	1	0	9
4	2	10	13	0	1	0	6
5	0	18	5	1	3	1	5
6	7	10	8	1	0	2	7
7	2	13	6	4	0	1	5
8	1	10	8	0	0	0	3
9	3	14	9	4	0	0	6
10	1	6	9	0	0	0	2
11	4	7	9	2	0	0	3
12	4	8	4	3	0	0	3
年月	採択	審査中	修正中	不採択	取り下げ	投稿時不採択	投稿数
2022							
1	2	6	4	1	0	0	4
2	3	6	2	0	0	0	5
3							1

###### (3) 編集委員会

12/28（火）11:00よりZoomによるオンラインで開催され，審査状況の確認，下記審議事項，情報交換などが行われた旨報告があった。

#### (4) 編集委員会審議事項

以下の4点について審議依頼があり、いずれも提案通り、承認された。

##### 1. 副委員長の任期について

委員長及び他の委員と同様、2021年大会～2023年度とすることについて、承認がなされた。

##### 2. 副委員長の呼称問題

内規における呼称を、以下のように修正したい。

- ・「機関誌編集委員会委員長」「機関誌編集委員会副委員長」
- ・「委員長」「副委員長」

ただし、各種内規の内容が editorial manager に対応していない等の問題もあるため、継続的に内容を検討。

##### 3. 投稿者用チェックリストの改定（別紙）

##### 4. 第31期（2022年度）委員会名簿（別紙）

#### 2 経常的研究交流委員会（田中委員長）

3月企画（日本パーソナリティ心理学会・日本青年心理学会オンライン合同シンポジウム）の概要と現状の申し込み数の報告があった。また、委員会の内規等に利益相反にかかわる内容はないこと、委員構成と今後の予定について報告があった。

#### 3 広報委員会（文野委員長）

##### (1) 活動報告

ウェブサイトの更新（2回）、メールニュースの配信（11回）、ML上での業務調整などの活動内容が報告された。

##### (2) ヤングサイコロジストプログラム（YPP）2022 進捗状況

下記4名を企画担当者として企画中であることと、企画担当者より、大会日程が例年より遅くなることに合わせてYPPスケジュールも若干の後ろ倒しが可能か質問され、できると回答したことが報告された。

- ・木田千裕(企画担当代表：名古屋大学 D2)
- ・鎌尾美彩子(香川大学 M1)
- ・澤田奈々実(早稲田大学 M2)
- ・本田真大(九州大学 D1)

##### (3) 今後の活動予定

ウェブサイトの更新、メールニュースの配信（随時）、委員分担コンテンツの更新、YPP2022の企画サポートを行っていく旨報告された。

##### (4) その他

研究者紹介・図書紹介更新が更新された際、当該コンテンツの担当者がメールニュースでの告知を行う方針に決定し、4月更新分より告知を行う旨報告があった。また、海外招待講

演者の情報など、英語関連情報を随時追加していく方針であることについても報告があった。

#### 4 学会賞選考委員会（向田委員長）

向田委員長より、新委員とその任期、審査スケジュール予定等について報告があった。

### III 日本心理学諸学会連合

松田理事長より、前回常任理事会から今回までの間に会議は開催されていない旨報告があった。

3月8日付でメールにて利益相反に関する調査依頼が来た件について、本学会には現在特に明文化された規定はないのでその旨を回答することとした。併せて、研究助成金、著者間の確認等についてのシステムを検討する必要があることが確認された。

### IV その他

特になし

## 審議事項

### I 財務関連事項

森財務担当常任理事より、別紙資料に基づき説明があった。2箇所の修正予定を含め常任理事会による仮承認がされた。

### II 国際文献社との契約更新について（2022年度）

審議の結果、原案通り、承認された。

会計資料の保管について、現在の保管庫を溢れる分は有料の保管庫を追加して国際文献社に保管してもらうことについて提案があり、承認された。

### III 第31回大会について

大会事務委託について、中村事務局長より資料に基づいて説明があった。スマホ対応を含めた見積もりで国際文献社に依頼することについて提案があり、承認された。

森大会事務局長より、今後の進め方について、昨年度と同様に大会運営用メーリングリストの作成することについて提案があり、承認された。

1号通信および大会ロゴデザインについて、武田総務担当常任理事より説明があり、大会参加費、スケジュール等について確認がなされた。また、今後のスケジュールについて確認がされた。1号通信は原稿ができれば内容の確認をメールで審議することとした。

### IV 会員の入退会に関する件（事務局からの報告事項を含む）

中村事務局長より、別紙資料に基づいて、新入会希望者12名（ML審議にて承認済み6名を含む）が示され、会則第5条に照らして慎重に審議した結果、1名を除く11名の入会が承認された。併せて、退会希望者14名、宛先不明者11名、2019年度～2020年度の会

費未納にともなう自動退会予定者 19 名について報告があった。審議の結果、退会希望者 14 名および自動退会予定者 19 名の退会が承認された。

以上の承認を受けて、2022 年 3 月 7 日現在、会員総数は 888 名である（今回の審議対象である 6 名の新規入会希望者は含まない）。内訳は、一般会員 693 名、院生会員 183 名、学生会員 1 名、名誉会員 8 名、賛助会員 3 名。

#### V 次回常任理事会の日程について

7 月 2 日（土）13：00～15：00 オンラインでの予定，6 月上旬の様子を見て対面開催への変更の可能性もあることとした。

#### VI その他

特になし

以上